

図書館通信

磯松中学校図書館 令和6年5月号

新学期に入り一か月以上過ぎました。新しい環境に慣れてきましたか。
学校図書館にある本以外のものを紹介します。毎週届くものもあります。



●読売中高生新聞
毎週1回発行の中高生用の新聞です。ニュースだけでなく学習、スポーツ、エンタメなど中高生が読みたくなる内容です。イラストや写真が多いカラフルな紙面です。



●空想科学図書館通信
空想科学研究所が学校図書館向けに週1回配信しています。今までのものはファイルにとじて理科の本のところにあります。

●東広島市立図書館の『図書館だより』『YA通信』など
●磯松中学校図書館通信 今までのもの
●その他



●図書館教育ニュース
月3回発行されています。本や読書のことばかりでなく、社会や自然などについて様々なテーマが取り上げられています。

図書委員会より

●年間目標	●5月の目標	●5月の全校生徒の取組
みんなが安心して過ごせる図書室にする	雰囲気の良い図書室にしよう	静かに図書室を利用する

●カウンター当番

給食前と給食後の開館時間に、図書委員がカウンター当番をしています。1週間ごとの担当です。4月23日(火)3年生からスタートしました。

●図書委員おすすめの本コーナー

今月号の図書館通信から、「図書委員おすすめの本」が始まりました。磯松中学校図書館の本の中から、図書委員ひとりひとりが選んだおすすめの本を紹介しています。紹介された本は、学校図書館の図書委員おすすめの本コーナーにあります。どんな本が紹介されるか楽しみに！

磯中ミニ・ビブリオバトル



5月17日(金)5・6校時、全クラスでビブリオバトルが行われました。自分が選んだ本を自分の言葉で紹介し合うことで、クラスメイトとの距離が縮まったことでしょう。各クラスのチャンプ本については、図書館通信来月号以降で紹介します。

磯松中学校図書館の本から 図書委員おすすめの本(3年生図書委員)

『5分後に戦慄のラスト』 エブリスタ/編 河出書房新社 2017

書影(表紙)…河出書房新社HP



913
ゴ

★おすすめポイント★
どの話の最後にも驚いたり怖くなったりするところがあること

★こんな人におすすめ★
怖いものが好きで、あまり長い物語を好まない人

この本には、5分前後で読むことができる話が集められ、タイトルのとおり戦慄する話が盛りだくさんです。一話が5分前後で読めるということもあり、ちょっとしたすき間時間などに軽く読むことができます。「あまり長い物語は好きじゃないな」「集中力が続きづらいな」という人にもおすすめです。さらに、『5分後シリーズ』にはこの『戦慄のラスト』だけではなく、感動できる話や愛を感じられる話を集めたものもあるので、気になった人は手に取って読んでみてください。

『ぼくらの七日間戦争』 宗田理/著 加藤アカツキ/絵 ポプラ社 2007

書影(表紙)…ポプラ社HP



913
ソ

★おすすめポイント★
中学生が、自分たちでラジオ放送をしているところに驚きました

★こんな人におすすめ★
わくわくしたい人や人間関係に悩んでいる人

夏休み前の1学期の終業式の日、1年2組の男子生徒全員が姿を消し、FMラジオで「解放区放送」を流し、親達を騒がせてしまいます。約16人で大人達へ叛乱を起こし、それは多くの人を巻きこみ七日間にも及びます。ドキドキさせてくれ、続きが気になってしょうがない物語です。

ありがとう 宗田理さん

著者の宗田理さんは、今年の4月8日に95歳で亡くなりました。
学校図書館には、宗田さんの著作が28冊あります。そのうち27冊が人気の『ぼくらシリーズ』です。
宗田さん、私たちに読むことの楽しさを与えてくれる多くの作品を、ありがとうございました。

『変な家』 文庫版 雨穴/著 飛鳥新社 2024

書影(表紙)…飛鳥新社HP



913
ウ

★おすすめポイント★
栗原さんの推理がおもしろいです

★こんな人におすすめ★
怖いのが好きな人

ある家の間取り図から、謎の空間が存在していることがわかります。その家の謎を解いていきますが、そこは信じたくない事実をかくすためだけの家でした。その事実とは…？